

## 新年の御挨拶

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。



旧年中は、当機構の事業活動に多大なる御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。本年も、地域と行政の未来に寄与すべく、全力で取り組んでまいります。引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

近年、社会経済の動向や技術革新の進展に伴い、地域社会や行政組織が直面する課題は一層多様化し、複雑化しています。人口減少や高齢化といった構造的な問題に加え、気候変動の影響や災害リスクの増大、デジタル化への対応など、現代社会が抱える挑戦は多岐にわたります。

しかしながら、これらの課題は同時に、地域や組織のあり方を再考し、新たな価値を創造する契機でもあります。私たちはこれを、未来を切り拓く好機と捉え、持続可能かつ活力ある社会の実現を目指しています。

当機構の使命は、地域社会や行政が直面するこれらの複雑な課題を乗り越えるための基盤を提供し、次世代に向けた持続可能な未来を築くことにあります。そのためには、単なる現状維持にとどまらず、柔軟かつ創造的な発想と、先見性をもった取り組みが不可欠です。

本年も当機構では、「人（自治体職員）・組織（行政組織）・地域社会（住民や自治体）の持続的発展」をコンセプトに掲げ、これらの課題に果敢に挑戦してまいります。そして、共感と協力を基盤とした取り組みを通じ、多くの皆さまと共に歩んでいけることを心から楽しみにしております。

末筆ながら、皆さまの御健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

2025年1月

一般財団法人公共経営研究機構

理事長 渡部 哲也